

メトロポリタン史学会 第5回秋季シンポジウム

「ダーウィン・進化論と歴史学

- 『種の起源』刊行150周年によせて -

今年2009年はダーウィンの『種の起源』が刊行されてから150年にあたります。また、ダーウィンの生誕200年でもあります。メトロポリタン史学会では、これを記念して、秋季シンポジウム「ダーウィン・進化論と歴史学- 『種の起源』刊行150周年によせて-」を企画しました。

ダーウィン『種の起源』が歴史学や社会諸科学に与えた影響は疑いもなく大きいものがあります。しかし、本来、生物学の分野における業績である『種の起源』が、なぜ人間とその社会にかんする研究分野にまで大きな影響を及ぼしたのでしょうか。本シンポジウムは、この点について、いくつかの角度から接近することを目的としています。会員のみなさんの参加をお待ちしております。

日 時 2009年11月28日(土) 午後1時～午後5時30分

会 場 首都大学東京(東京都立大学) 本部棟大会議室

京王相模原線 南大沢駅下車 徒歩5分

日 程 【報 告】13:00～16:20

報告1. 小谷汪之氏(東京都立大学名誉教授)

「ダーウィンとマルクス・エンゲルス」

報告2. 橋本順光氏(大阪大学)

「黄禍論の歴史学 - 英国における東西人種闘争史観とその系譜 - 」

報告3. 吉澤誠一郎氏(東京大学)

「清末思想史における進化論受容の多様性」

報告4. 佐貫正和氏(総合研究大学院大学(院))

「日本における進化論の受容 - 丘浅次郎の進化論受容と変化を通じて - 」

【全体討論】16:20～17:30

【懇親会】18:00～20:00

メトロポリタン史学会 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

首都大学東京 都市教養学部 人文・社会系 国際文化コース 歴史・考古学分野内
042-677-2110(木村誠研究室) <http://www.geocities.jp/metropolitanshigaku/>